

業務を行ったユーザーが、どのくらいの時間どの様な状態であったかを分析することができます。

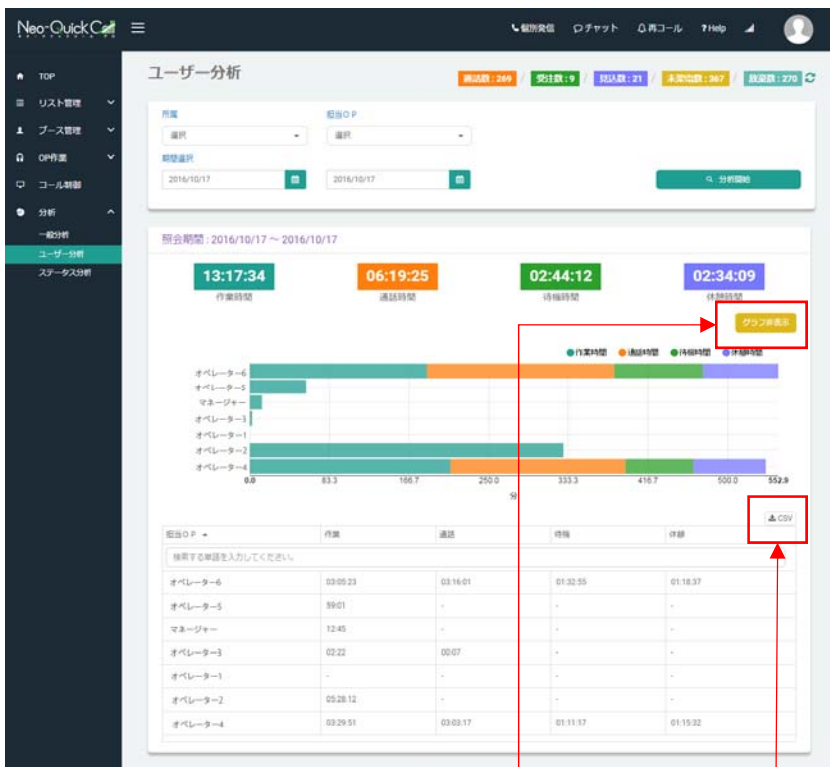
<ユーザー分析画面>

①条件入力



①デフォルトでは、期間は一般分析画面を開いた日となっており、その他は何も選択されていない状態ですので、任意に設定し「分析開始」ボタンをクリックしてください。

②分析結果-日付のみ設定



②左図は、2016/10/27 のみを条件として分析した結果となります。

グラフを非表示にすることもできます。

グラフ非表示ボタン

エクスポートボタン

- ・作業時間
= 作業時間とは、通話・待機・休憩以外の状態でログインしている時間。
例としては、ログインしてから「待受」ボタンをクリックするまでの時間や、通話を切断してステータスやヒアリングシートを入力している時間となります。
- ・通話時間
= お客様と通話している時間。
- ・待機時間
= 「待受」ボタンを押してから、架電先と通話するまでの待機時間。
- ・休憩時間
= 「休憩」ボタンを押し表示される休憩画面が、閉じられるまでの時間の集計。